

REV SPEED CUP ★COLUS★スーパーバトルロイヤル in間瀬サーキット

コルスのバトルロイヤルは、 今年から REV SPEED CUP!

参加して楽しむ、オレたちの チューニングカー祭りだ!



ポロハチで出場しちゃったの!? まああつかましい、Jでもね、それがあなただけのおいとしところ。とは誰も言ってくれないけど、冠の雑誌が変われば、その本の読者が参加するようになるから、いつもとメンバーが変わっておもしろそうじゃない?

それに昨年は、出るの出来ないの言うだけで、結局一回もバトルロイヤルに出場していないの

92年、OPT2 CUPシリーズとしてやってた「コルススーパーバトルロイヤル」のタイトルが今年から変わったという情報が入った。同系列(チューニング)の雑誌(こういっちゃあ失礼かな? 「OPT2」なんかと一緒にするな!)なんて怒らないでね。REV SPEED CUPが冠についたそう。普通だったら、他誌のイベントだから顔出すのは遠慮しとこうかな、ということろなんだけど、あつかましくも参加してしまっただけ。

冠が変わっても
レースは同じ
あいかわらず
楽しいよなあ
OPT2読者諸君!
REVの読者に
挑戦しようぜ!

この日は、午前中(フリー&予選)がウェットで午後からはスーパードライ、という大番狂わせの空模様。
OPT2ポロハチ(サイトー)、JUN望ハチロク(小林

エントリー PARTY

顔ぶれ豪華ノ Ⅲクラスの巻
なんとノ バイクが好きな人なら誰でも知っているという、あのヤマハの現役ワークスライダー、永井康友選手がエン

マツキー牧原、ロケットスタートが決まってトップを快走。しかり、ジワジワ迫ってくるエンジンの熱だれならぬ、ドライバーの年々には勝てず。

やれやれ!



「レースが3周たつたら良かったんや」と3位入賞の喜び(笑)をかみしめていました。

「ぜん、レースの盛り上がりもハンパじゃないぜ。」

あなたはもしや?



永井選手ったらやっぱり速い。スピード感覚とかが違うのかなあ? ちなみにGT-Rはほとんどノーマルなんだよ。

こちらはアミューズの社長、田名達さん。スーパを駆り、メチャ速いところを見せてくれた。この日のオーバーオールベストアップをたたき出したのは、何を隠そうこの人なのだ。



「初めて走ったんだけど」なんて言っておきながら予選はポールをゲット!! サンデーレース界の強者たちを喰らせていた。速い人ってのはどこで何やっても速いんだよね、と素直に実感してしまいま

ウツヒョーッ!



F40でっせ! 本物が全開で走る姿、見てみたいと思わない? 迫力あるよー。コーナー立ち上がりなんかは、もう激速!

ピクサーより 歌手デビュー

アイドルバンク
(そういうジャンルがあるらしい)の
Kel-Tee登場!



今シーズン、このイベントのマスコットガールの存在になったのがKel-Teeだ。

運営のお手伝いはもちろんのこと、自らもステアリングを握ってコースイン(実は走り屋GALだったのね)

第1戦は様子見ということでファミリー走行クラスを走っただけだったけど、次からはバトルに参加するんだって。楽しみだね。

全国の走り屋GALたち、Kel-Teeに続け!

(いいお知らせ)

エントリーフィー値下げ!
いままで1台(1名)につきエントリー費用2万4000円+スポーツ走行費用3500円だったのが、第3戦(5月2日)よりスポーツ走行込みで2万5000円になる。実質上2500円の値下げになるってわけ。要チェック!



今回はとりあえずファミリー走行。次からはレースのほうに出るんだって。ガンバってね。